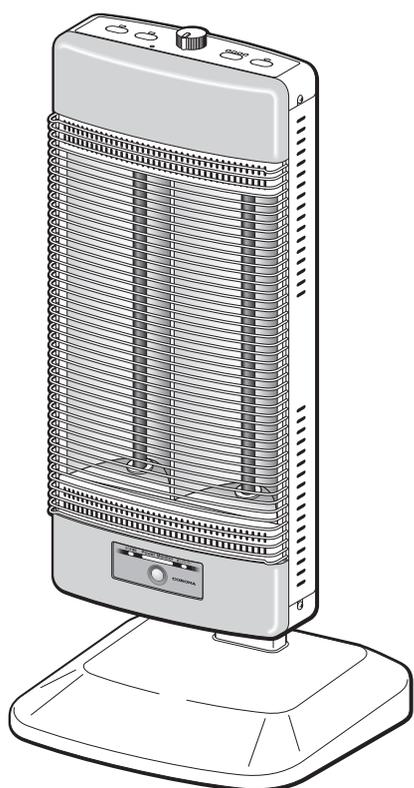


CORONA

コロナ遠赤外線電気ストーブ

取扱説明書

ディー エイチ
型式 **DH-1111R**
アール



このたびは、コロナ遠赤外線電気ストーブをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に「保証書」とともに大切に保管してください。

この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed and manufactured for use only in Japan. In another country which differs in voltage and frequency of the power supply from Japan, this product cannot be used and any after-sales service is not available.

もくじ	ページ
1 安全上のご注意	1~2
2 各部のなまえ	3
3 使用前の準備	4
4 知っておいていただきたいこと	5~6
5 使用方法	7~11
6 お手入れのしかた	12
7 保管	12
8 このようなときには	13
9 定期点検	13
10 仕様	14
11 アフターサービス	14
■ お客様ご相談窓口一覧表	裏表紙

1 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

絵表示の例



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



Ⓜ記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な行為の指示)が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告 (WARNING)

交流100V以外で使わない

定格以外の電圧で使用すると感電や火災の原因になります。



定格15A以上のコンセントを単独で使用する

他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して火災の原因になります。



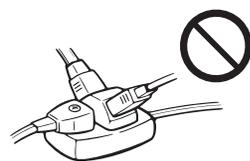
電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根もとまで確実に差し込む(定期的に掃除する)

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や発熱・火災の原因になります。



電源コードの途中での接続、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線はしない

感電や発熱・火災の原因になります。



電源コードは折ったり、束ねたり、引っ張ったり、重い物をのせたり、加熱や加工したりしない

電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。



長時間、からだの同じ箇所をあたためない

比較的低い温度でも、長時間からだの同じところをあたためていると、低温やけどのおそれがあります。運転中、少しでも熱いと感じたら、本体を離してお使いいただくか、温度調節の目盛を低くしてお使いください。



本体に衣類、タオルなどをかけたり、カーテンや燃えやすい物の近くで使用しない

本体が変形したり、火災の原因になります。



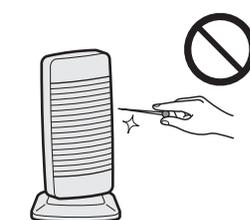
スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを本体の近くに放置しない

熱でスプレー缶やカセットこんろ用ボンベの圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。



キャビネット、反射板、放熱板などの穴やすき間に、ピンや針など金属物等または指を入れない

内部の部品に触れて故障したり、異常過熱して火災や感電・けがや、やけどの原因になります。



乳幼児やお年寄り、病気の方など自分で操作できない方が使用する場合は周囲の人の目がとどくように十分注意する

やけどのおそれがあります。次のような方がお使いのときは、特に注意願います。

- 乳幼児・皮膚感覚の弱い方・お年寄り・病気の方
- 自分で操作できない方・深酒をされた方
- 疲労の激しい方・眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方



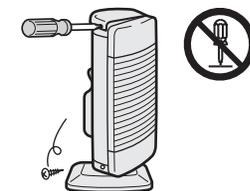
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。



分解や修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。



就寝中や外出中は使用しない

寝具や可燃物などが触れると火災の原因になります。



⚠ 警告 (WARNING)

異常時 (こげた臭いや煙が出ている場合など) は、**運転を停止して電源プラグを抜き、修理を依頼する**

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。

(ただし、初めてご使用になるときは、本体内部に付着している油分などが焼けるため、ヒーター部や内部から煙や臭いが出ることがありますが、しばらくするとなくなります。十分換気をしながらご使用ください。)



修理はお買い上げの販売店
またはコロナお客様ご相談
窓口に依頼する

修理に不備があると感電・火災
などの原因になります。



⚠ 注意 (CAUTION)

運転中や運転停止後しばらくは本体上部、**前面、側面、ガードなど高温部に触れない**



やけどの原因となります。
小さいお子様のいるご家庭では、特に注意してください。

本体の角度を変えたり、向きを変える場合は、**可動部で指をはさまないように注意する**



可動部で指をはさみ、けがをするおそれがあります。

乾燥など他の用途 (工場、業務用) に使用し
ない



本体が変形したり、過熱して発火するおそれがあります。

本体の角度を変えたり、向きを変えるときは、**本体が冷えてからおこなう**



やけどの原因となります。

本体に水をかけない
また、湿気が多い場所 (浴室や屋外)
では使用しない



水などがかかると、内部に浸水して、
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因
になります。また、誤動作の原因
になります。

水などがかかったら電源プラグを抜き、
使用を中止してお買い上げの販売店に
修理を依頼してください。



持ち運ぶときは、**とってを持つ**



とってを持たずに持ち運ぶと手をすべらせて、落下
の原因となりけがをするおそれがあります。

自動首振り運転中および停止中に無理に
本体を回したり停止させない



故障や破損の原因になります。

本体に物をのせない



本体の上に花瓶など水の入った容器を
のせないでください。
本体の内部に浸水して、絶縁劣化によ
る感電や漏電火災の原因になります。



運転中、器具にファンヒーターやエアコン
の温風を当てない



安全装置 (温度過昇防止器) がはたら
き、運転を停止するおそれがあります。



お手入れは器具がさめてからおこなう



本体をお手入れするときは電源プラグを抜いて本体が
さめていることを確認してからおこなってください。
感電や、やけどの原因になります。

運転中のヒーターを長時間見つめない



ヒーターを長時間見つめると、目に悪い影響を与える
おそれがあります。

特殊用途には使用しない

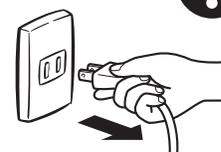


食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・
栽培などには使用しないでください。

電源プラグを抜くときは電源プラグを持って
抜く



電源プラグを抜くときは、コードを
持って引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。



可燃性ガスの発生するもの (ガソリン、
シンナー、ベンジン、揮発性のスプレー
など) の近くでは使用しない



引火して爆発や火災の原因になります。



使用しないときは、電源プラグをコンセント
から抜く

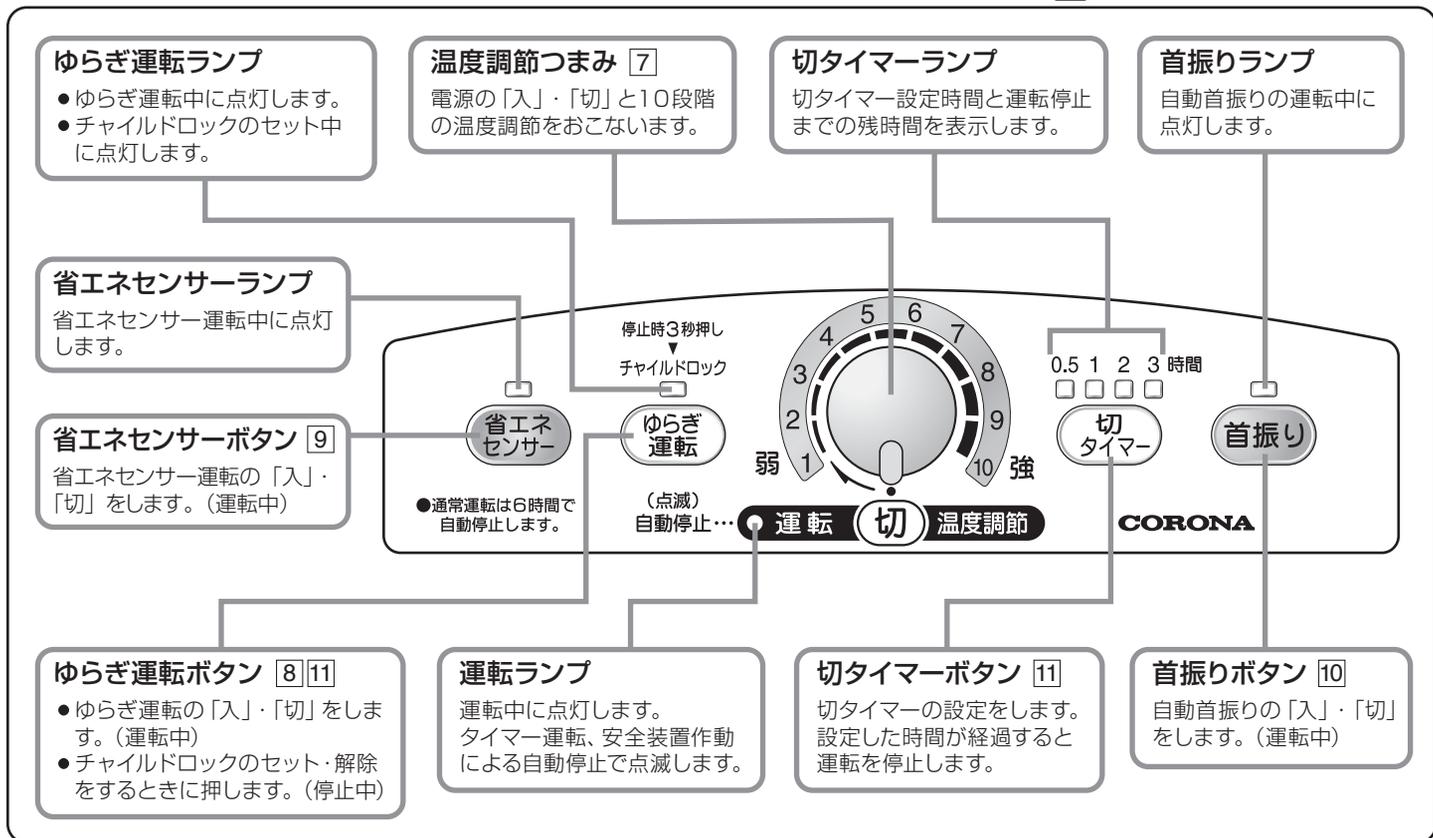


けがや、やけどの原因になったり、絶縁劣化による感
電・漏電火災の原因になります。

2 各部のなまえ

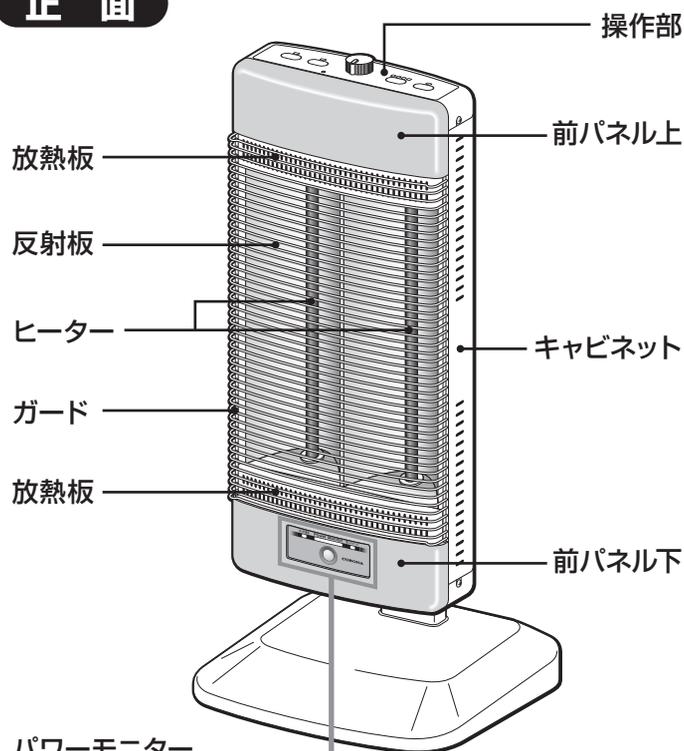
操作部

(□ 詳しい説明のあるページです。)

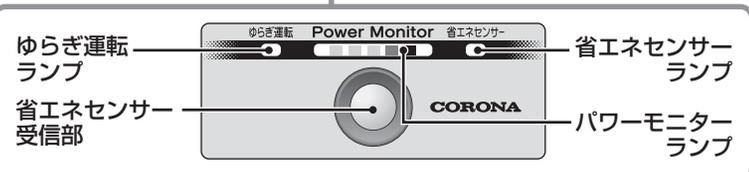
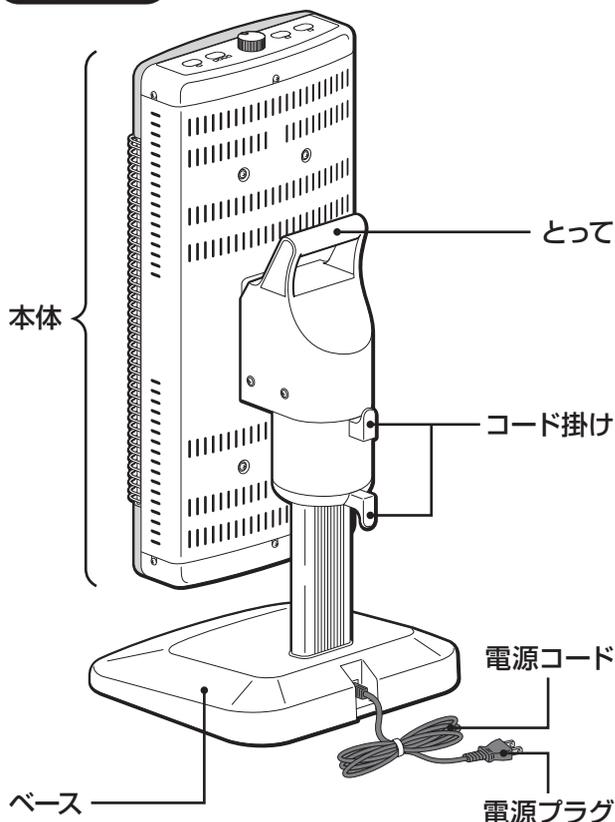


運送時のキズを防止するために操作部の表面に保護シートを貼っていますので、ご使用時に取り除いてください。まれに保護シートがついていない場合があります。

正面



背面

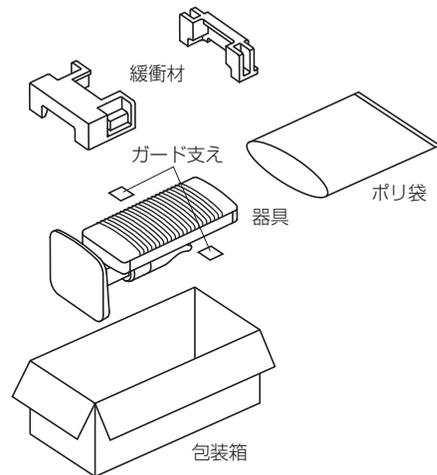


3 使用前の準備

開梱と部品のセット

【包装箱から器具を出す】

- 「包装箱」から「緩衝材」(発泡スチロール)を取り除いて器具を取り出してください。
- 「ポリ袋」から器具を取り出してください。
- ガードを止めているテープとガード支えを取り除いてください。
- 電源コードを固定しているテープとビニールバンドをはずしてください。
- 「包装箱」、「緩衝材」は保管に必要です。また、取扱説明書、保証書も忘れずに保管してください。



縦・横向き、角度調節のしかた

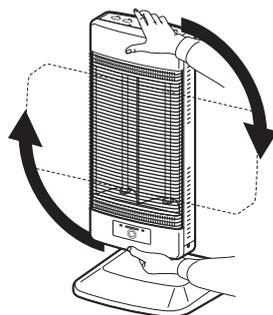
本体の向きを縦・横に変えたり、角度を調節することができます。

⚠ 注意

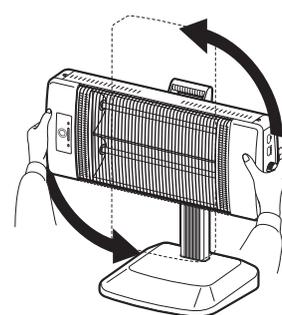
- 縦・横の向きを変えたり、角度調節をするときは、運転停止後本体が十分に冷えてからおこなってください。やけどの原因になります。
- 運転中に向きを変えないでください。やけどの原因になったり、安全装置がはたらき運転が停止する場合があります。
- 縦・横の向きを変えたり、角度調節をするときは、可動部で指をはさまないように注意してください。けがのおそれがあります。
- 無理に本体の首を回したり角度を変えないでください。破損、故障の原因になります。
- 縦・横の向きを変えたり、角度調節をするときは、センサー受信部を強く押すと変形するおそれがありますので、さわらないように注意してください。動作不良、性能低下の原因になります。

【横向きにするとき】

- 縦から横に向きを変えるときは、本体の上側と下側を持って、時計回りに90度回してください。
- 反時計回りには回りません。
- 90度以上回さないでください。
- 中途半端な位置(斜めの状態)に止めて使用しないでください。



<横向きにするとき>



<縦向きにするとき>

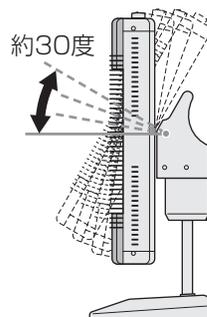
【縦向きにするとき】

- 横から縦に向きを変えるときは、本体の右側と左側を持って、反時計回りに90度回してください。
- 時計回りには回りません。
- 90度以上回さないでください。
- 中途半端な位置(斜めの状態)に止めて使用しないでください。

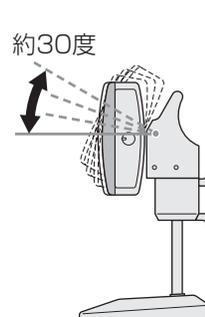
【角度調節をするとき】

本体の正面上向き角度を約30度の範囲で変えることができます。

- 本体の上側と下側を持って、上向き方向に角度調節してください。
- 角度調節は本体が縦・横向き共に上向き10度ずつ3段階(30度)に調節できます。
- それ以上の上向きと下向きには角度調節できません。
- 上向きにするとき、または上向きをもどすときに「カチッ」と音がします。これは、角度調節した状態を確実に保持するための動作音であり、異常ではありません。



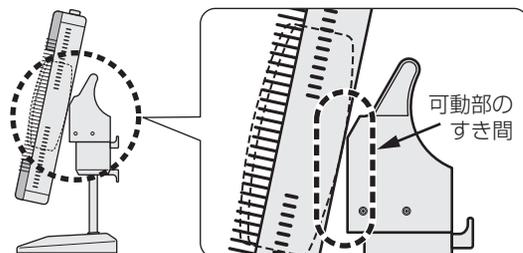
<縦向き of 角度調節>



<横向き of 角度調節>

ご注意

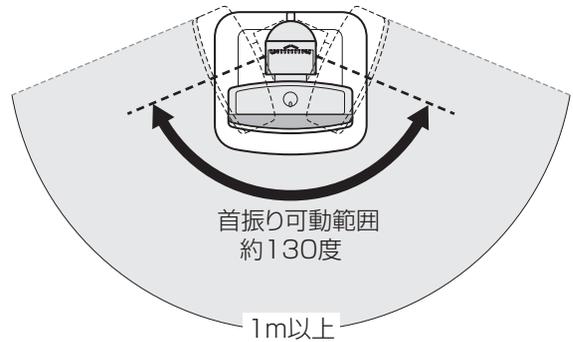
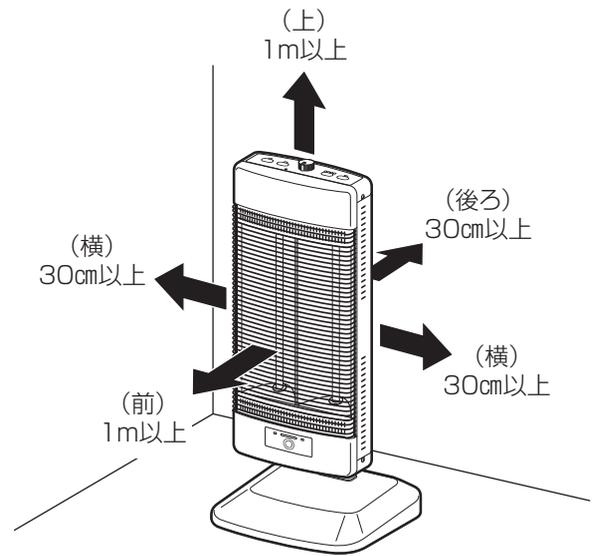
- 上向きにするとき、あるいは上向きの状態からもどすときに可動部(ジョイント部)のすき間に指などをはさまないように注意してください。



4 知っておいていただきたいこと

使用場所について

- 燃えやすいものや障害物とは、必ず右図に示す距離をとって設置してください。
特にカーテンなどがふれないように注意してください。
- 自動首振り運転をする場合は可動範囲内に可燃物がないことを確認してください。横向きの場合は可動範囲が広がりますので注意してください。
- 壁などに近づけすぎると本体内部が過熱して安全装置が作動することがあります。
- 洗濯物の下で使用しないでください。衣類が落下して火災のおそれがあります。
- 水平でない場所や不安定な場所では使用しないでください。
- 器具を室温の低い部屋から高い部屋へ移動したときは、室温にならしてから使用してください。
- ファンヒーターやエアコンなどの温風が直接器具に当たる場所で使用しないでください。安全装置が作動することがあります。
- 直射日光の当たる場所では使用しないでください。変色や変形の原因になります。
- マントルピースなど器具が囲われる場所では使用しないでください。



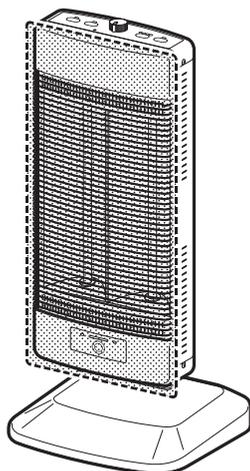
<自動首振りをするとき>
(縦向きで上から見た図)

ご注意

- 本製品は、お部屋全体を暖める暖房機ではありません。
スポット暖房用（局部採暖用）としてお使いください。
- 本製品は、一般家庭向け製品です。
工場や倉庫など一般家庭用以外（業務用）の用途で使用すると故障の原因になります。
一般家庭用以外では使用しないでください。

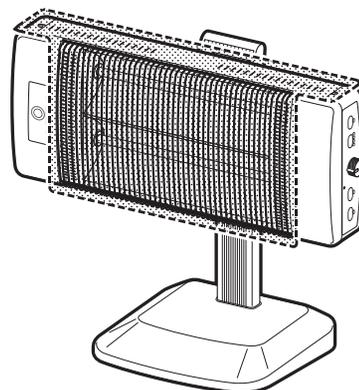
運転中に熱くなる部分

- 運転中は図に示す  部分が熱くなりますので、運転中および運転停止後しばらくは手を触れないでください。やけどのおそれがあります。



〈縦向きで運転中に〉 熱くなる部分

- 前パネル上
- 放熱板
- ガード
- 反射板
- 前パネル下



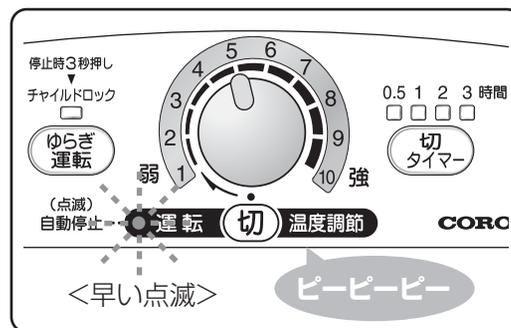
〈横向きで運転中に〉 熱くなる部分

- キャビネット（上の部分）
- 放熱板
- ガード
- 反射板

転倒オフスイッチについて

器具を傾けたり倒したときに転倒オフスイッチ(本体に内蔵)が作動し、運転を停止します。

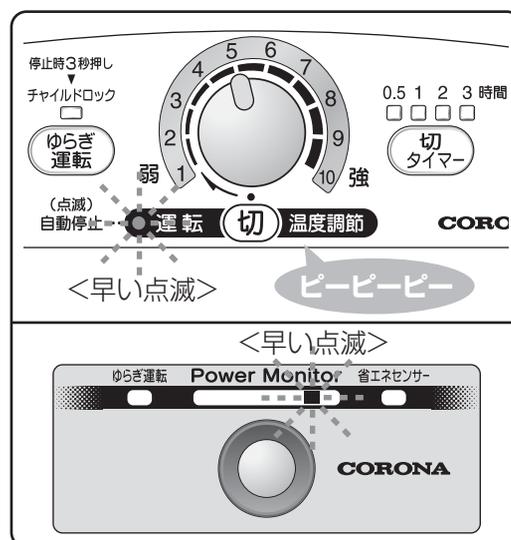
- 運転中に転倒オフスイッチが作動したときは、警告音(ピーピーピー)と運転ランプの早い点滅でお知らせします。
- 再度運転を開始するには、器具を水平で安定した場所に置き、温度調節つまみをいったん(切)の位置にもどし、再度お好みの設定に合わせてください。



温度過昇防止器(サーミスタ)について

本体が過熱した場合に、内蔵の温度過昇防止器がはたらき、運転を停止します。

- 運転中に温度過昇防止器が作動したときは、警告音(ピーピーピー)と運転ランプおよびパワーモニターの赤色LEDランプの早い点滅でお知らせします。
- 再度運転を開始するには、温度調節つまみをいったん(切)の位置にもどし、電源プラグを抜いて、本体をさましてください。
- 温度過昇防止器がはたらいた原因を取り除き、お好みの設定に合わせてください。本体の内部が冷えていないと運転できない場合があります。
- 処置後も繰り返し温度過昇防止器がはたらく場合は、使用を中止し、お買い求めの販売店またはお近くのおお客様ご相談窓口にご相談ください。



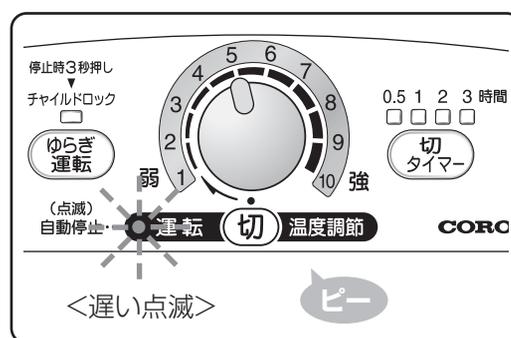
【温度過昇防止器がはたらくおもな原因】

- ・本体に洗濯物・衣類・タオルなどが掛かっている。
- ・本体の近くに障害物などがある。
- ・近くに他の暖房機能などがある。
- ・ファンヒーターやエアコンなどの温風が直接器具にあたっている。
- ・直射日光の当たる場所や温度の高い場所で使用している。
- ・トイレや脱衣場などのせまい場所で使用した。
- ・室温が低い部屋から高い部屋へ移動して、すぐに運転した。
- ・運転したまま、本体の向きを縦から横、または横から縦に変えた。
- ・運転したまま、角度調節を上向きから下向き、または下向きから上向きに変えた。

6時間自動切タイマーについて

運転を開始してから、あるいは切タイマー運転を解除してから6時間後に運転を自動的に停止し、切り忘れを防止します。

- 6時間自動切タイマーで運転を停止したときは、お知らせ(ピー)と運転ランプの遅い点滅でお知らせします。
- 再度運転を開始するには、温度調節つまみをいったん(切)の位置にもどし、再度お好みの設定に合わせてください。
- 切タイマーランプが点灯しているとき(切タイマー設定中の場合)は、設定した時間の切タイマー運転が優先されます。



雑音防止について

- ラジオ、テレビ、補聴器、電話などを近づけて使用すると雑音が入ることがあります。このようなときは本体から2m以上離してご使用ください。また、他のコンセントをご使用ください。

ヒーターの赤熱状態について

- 周囲が明るい場合や使用環境および設定温度によって、ヒーターの赤熱が確認しづらい場合があります。
- ヒーターの特性上、ハロゲンヒーターやカーボンヒーターのように鮮やかにヒーターが赤熱しませんが異常ではありません。
- ヒーターの特性上、完全に赤熱が安定するまでに時間がかかります。
- ヒーターの両端は赤熱しません。また、左右のヒーターの赤熱具合が異なることがありますが、異常ではありません。
- 運転停止後(停止から20分くらい)、まだヒーターが暖まった状態から再度運転をした場合、「速暖でオート運転」により、温度調節が弱い設定でもヒーターが赤熱することがありますが、異常ではありません。

停電について

- 運転中に停電し、その後再通電したとき、あるいは温度調節つまみが(切)以外の状態で電源プラグをコンセントに差し込んだときは、ヒーターには通電されず警告音(ピーピーピー)と運転ランプの早い点滅でお知らせします。

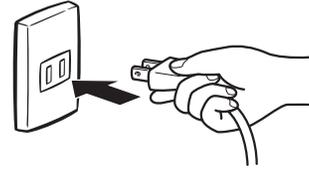
5 使用方法

通常運転

【運転開始】

1. 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込むと、本体から微小なうなり音が発生する場合がありますが、異常ではありません。



警告

- 電源は交流100Vを使用してください。また、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。定格以外の電圧で使用すると感電や火災の原因になります。
- 電源プラグは、ほこりや水分が付着していないか確認し、ガタつきのないよう刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりや水分が付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。電源コードや電源プラグが過熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。
- 延長コードを使用したり、タコ足配線をしないでください。電源コードや電源プラグが過熱して火災や感電の原因になります。
- 電源コードを束ねたまま使用したり、コード掛けに巻きつけたまま使用しないでください。電源コードが過熱して火災や感電の原因になります。
- 電源コードをステップルやくぎなどで固定しないでください。電源コードが過熱して火災や感電の原因になります。

2. 温度調節つまみを回し、お好みの設定に合わせる

- 温度調節つまみを「切」位置から時計回りに回してください。操作音(ピッ)が鳴り、運転ランプ・パワーモニターが点灯し「速暖でオート運転」を開始します。切タイマーランプが点灯していないときは、消し忘れ防止のため6時間で運転を停止します。

「速暖でオート運転」とは…

- 運転停止から再運転されるまでの時間をカウントし、ヒーターが冷めている時は、温度調節つまみの設定位置より高い能力で立ち上げ、すばやく暖める機能です。運転開始から3分後に、自動的に温度調節つまみの設定位置に応じた運転にもどります。
 - 運転停止から3分以内に再運転した場合は「速暖でオート運転」には切り替わりません。
 - 「速暖でオート運転」により、温度調節つまみが低い目盛りでもヒーターが赤熱することがありますが異常ではありません。
- ※電源プラグを抜くと、記憶している時間は失われ、停止時間が短い場合でも赤熱することがあります。注意してください。

- 温度調節つまみで「弱」～「強」まで10段階でお好みの暖かさに調節できます。

温度調節つまみ位置	弱 1	←————→	強 10
消費電力 (W)	390	←————→	1100

- 運転状態をパワーモニターで確認できます。

パワーモニター表示(パワーモニターランプ)

運転状態を5段階3色(緑・オレンジ・赤)のLEDランプでお知らせします。

温度調節設定位置	パワーモニター表示
1・2 弱	■
3・4	■ ■
5・6	■ ■ ■
7・8	■ ■ ■ ■
9・10 強	■ ■ ■ ■ ■

ご注意

低温やけどについて

■1m以下でお使いの場合は、短時間でも低温やけどになるおそれがありますのでご注意ください。また、1m以上離していても運転中少しでも熱いと感じたら、本体をさらに離してお使いいただくか、温度調節の目盛を低くしてお使いください。

■運転中(特に初めてご使用になるときは)、本体部や内部から煙やにおいなどが出ることがありますが、ご使用後しばらくするとなくなります。煙やにおいが出たときは、十分換気をしてください。

■電源プラグをコンセントに差し込んでから、1秒以上たってから操作をおこなってください。

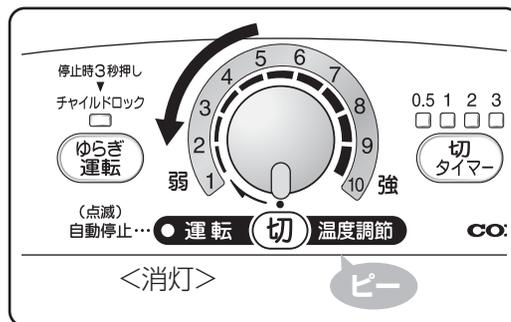
■温度調節つまみを「10」以上や「切」以下に回さないでください。故障や破損の原因になります。

■ヒーターの明るさは温度調節の設定位置により異なりますが、周囲が明るい場合や使用環境および設定温度によって、ヒーターの赤熱が確認しづらい場合があります。

【運転停止】

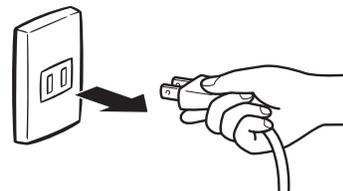
1. 温度調節つまみを (切) の位置に合わせる

- 温度調節つまみを反時計回りに回し (切) の位置にしてください。
操作音 (ピー) が鳴り、運転が停止し、全てのランプが消灯します。
- 運転停止後、しばらくは本体上部、前面、側面、ガードなどの高温部にふれないでください。



2. 電源プラグを抜く

- 使用しないときや外出時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



ゆるぎ運転

体感温度を考えながら、ヒーターの出力を自動的に切り替え、電力をセーブして運転します。

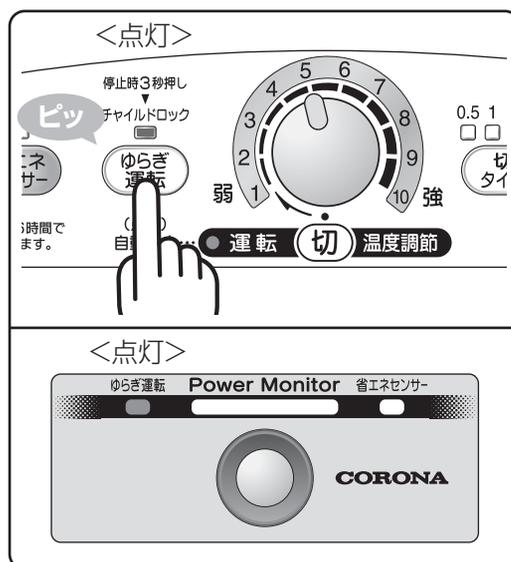
【セットのしかた】

運転中に「ゆるぎ運転ボタン」を押す

- 運転中に「ゆるぎ運転ボタン」を押してください。
操作音 (ピッ) が鳴り、操作部のゆるぎ運転ランプとパワーモニター
のゆるぎ運転ランプが点灯します。
- パワーモニターは温度調節位置に応じて点灯します。
- ヒーターの赤熱が変わることがありますが、異常ではありません。

「ゆるぎ運転」とは…

- ・定期的にヒーターの電力をセーブして運転をする機能です。
- ・通常の運転の場合に比べて約27%~50%の消費電力を節約します。



【解除のしかた】

ゆるぎ運転中に「ゆるぎ運転ボタン」を押す

- ゆるぎ運転中に「ゆるぎ運転ボタン」を押してください。
操作音 (ピー) が鳴り、操作部のゆるぎ運転ランプとパワーモニター
のゆるぎ運転ランプが消灯します。
- ゆるぎ運転中に温度調節つまみで運転を (切) にした後、再度運転を開始するとゆるぎ運転で運転します。
(ゆるぎ運転の状態を記憶します。)
※電源プラグを抜くと記憶している設定は解除されます。

《温度調節つまみ位置と消費電力の関係》

(消費電力はおよその値です)

温度調節つまみ位置		1(弱)	2	3	4	5	6	7	8	9	10(強)
消費電力 (W)	通常運転	390	470	550	630	710	790	860	940	1020	1100
	ゆるぎ運転	190	260	330	400	460	530	600	660	730	800

省エネセンサー運転（人感センサー運転）

器具前面から人がいなくなると、一定時間後に微弱運転に切り替え、電力を節約する省エネ機能です。

※微弱運転は、器具前面に人がもどってきたときに、温度調節目盛りの暖房能力にすばやくもどすためのヒーター保温運転です。
(微弱運転消費電力：80W)

【セットのしかた】

運転中に「省エネセンサーボタン」を押す

- 運転中に「省エネセンサーボタン」を押してください。
操作音（ピッ）が鳴り、操作部の省エネセンサーランプとパワーモニターの省エネセンサーランプが点灯します。

■省エネセンサー運転時（首振り運転をおこなわないとき）

器具前面から人がいない状態が10分以上経過すると、（ピッピッ）音と共に、パワーモニターランプが1個の点灯に変わり、同時にパワーモニターの省エネセンサーランプが遅い点滅となり、微弱運転に切り替わります。

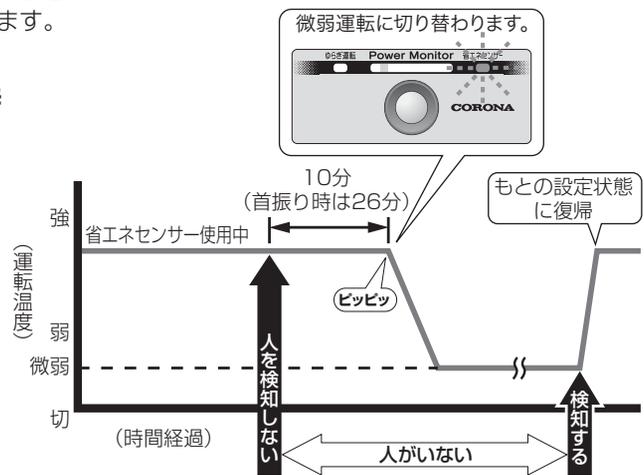
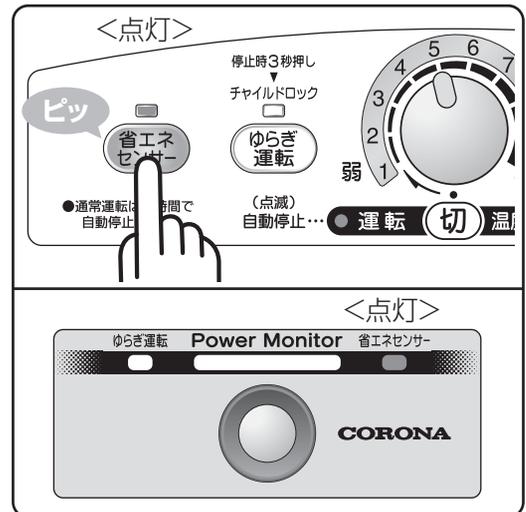
微弱運転中に人の動きを検知すると、省エネセンサーランプが点滅から点灯に変わり、温度調節つまみの位置に応じた運転に切り替わります。

■首振り運転と併用しての省エネセンサー運転時

首振り運転中に省エネセンサーを使用すると、定期的に約1分間首振り運転を行った後に、15秒間停止します。（首振り運転中の人がいる・いないの検知は、この停止中に行っています。）

器具前面から人がいない状態が26分以上経過すると、（ピッピッ）音と共に、パワーモニターランプが1個の点灯に変わり、パワーモニターの省エネセンサーランプが遅い点滅となり、首振り運転を止め、微弱運転に切り替わります。微弱運転中に人の動きを検知すると、省エネセンサーランプが点滅から点灯に変わり、微弱運転前の温度調節つまみの位置に応じた首振り運転に切り替わります。

※省エネセンサー運転時の首振り運転は定期的に停止します。省エネセンサー運転を使用しない時の首振り運転は停止しません。
※温度調節を1、2でお使いの場合（パワーモニターランプ1個の点灯）、微弱運転切り替わり時にパワーモニターランプの表示数は変わりません。



【解除のしかた】

省エネセンサー運転中に「省エネセンサーボタン」を押す

- 省エネセンサー運転中に「省エネセンサーボタン」を押してください。
操作音（ピー）が鳴り、操作部の省エネセンサーランプとパワーモニターの省エネセンサーランプが消灯します。
- 省エネセンサー運転中に温度調節つまみで運転を（切）にした後、再度運転を開始すると省エネセンサー運転で運転します。（省エネセンサー運転の状態を記憶します。）
※電源プラグを抜くと記憶している設定は解除されます。

【人がいるのに「人がいない」と判断したとき】

手などを大きく動かす

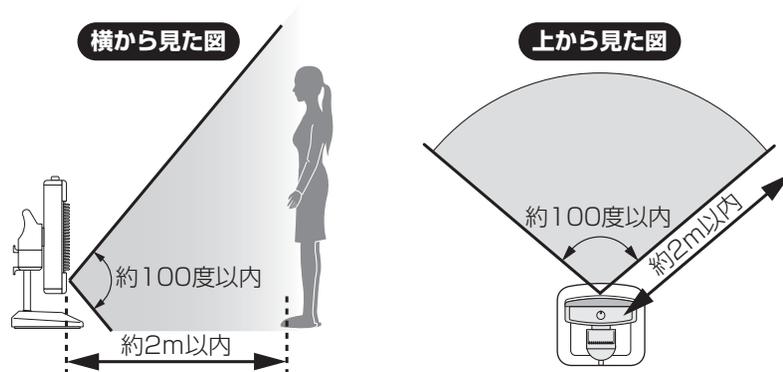
- 省エネセンサー運転中に、人がいるのに「人がいない」と検知した場合、（ピッピッ）音が鳴りますので、手などを大きく動かしてください。
人の動きを検知し、微弱運転から温度調節つまみの位置に応じた運転にもどります。
器具から人までの距離が遠い場合に、この現象が発生する場合があります。

※微弱運転中であっても通電から6時間経過している場合、切り忘れ防止機能がはたらき自動的に電源が切れます。（運転ランプ：遅い点滅）



ご注意

- 「省エネセンサー」の検知範囲は、約2mです。右図の検知範囲内でお使いください。



- 検知感度は、周囲温度や人の動きの大きさにより変動します。人の動きが小さい場合、検知範囲内であっても検知しない場合があります。また、人の動きが大きい場合、検知範囲外であっても検知する場合があります。
- 省エネセンサー使用時の首振り運転で、首振り動作中は検知をおこなっていません。定期的に首振り動作を止めたときに検知をおこなっています。
- 動物や、他の熱源を検知することがあります。省エネセンサーは、温度変化（熱の移動）の有り無しで人の検知をおこなっています。ペットや冷暖房機器、白熱灯、太陽光の差し込みの影響や携帯電話により誤検知することがあります。
- 鏡など反射物があると、誤検知することがあります。
- 省エネセンサーと人の間に障害物がある場合、検知しないことがあります。障害物を取り除いて使用してください。
- 省エネセンサーのレンズに荷重や衝撃が加わると変形損傷により動作不良、性能低下を招きます。
- 省エネセンサーのレンズに汚れが付着すると検知感度が低下します。汚れが付着した場合は、ティッシュペーパーなどで汚れを取り除いてください。
- 運転中に「省エネセンサー運転」と「ゆらぎ運転」を使用した場合、「ゆらぎ運転」で運転をおこない、人が一定時間いない場合に微弱運転に切り替わり、微弱運転中に人の動きを検知すると、再度ゆらぎ運転で運転します。

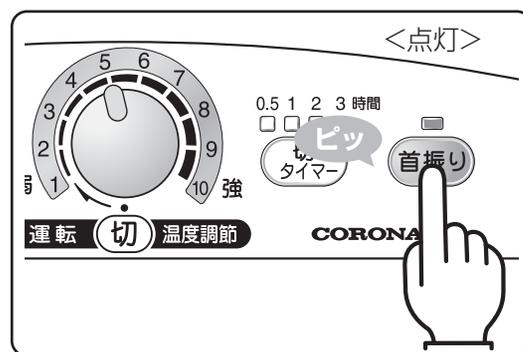
首振り運転

【自動首振りのしかた】

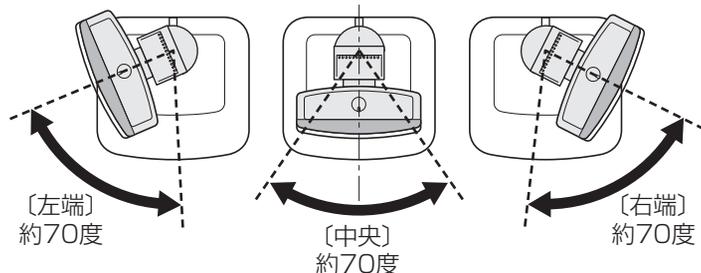
運転中に「首振りボタン」を押す

- 運転中に「首振りボタン」を押してください。操作音（ピッ）が鳴り、首振りランプが点灯し、自動首振りを開始します。（運転停止時は自動首振りをしません。）
- 自動首振り角度は、約70度です。
- 首振り運転を開始するときの首の位置は、手で約60度動かすことができます。カチカチと音がする範囲で動かしてください。
- 自動首振り運転中無理に首振り方向を変えたり、自動首振りを停止させないでください。故障や転倒の原因になります。
- もう一度「首振りボタン」を押すと操作音（ピー）がなり、首振りランプが消灯し、首振り運転を停止します。
- 首振りボタンを押すたびに、首振り運転と停止の選択ができます。
- 本体が横向きのときでも自動首振りができます。
- 自動首振り運転中に温度調節つまみで運転を（切）にした後、再度運転を開始すると自動首振り運転をします。（首振り運転の状態を記憶します。）
- 自動首振り運転中は、微小なモータ動作音やすれ音がすることがありますが、異常ではありません。
- 省エネセンサー運転と首振り運転を併用すると、定期的に約15秒間首振り運転が止まります。

※電源プラグを抜くと記憶している設定は解除されます。



<自動首振り範囲>



【手動で首の向きを変えたいとき】

- とってを持って軽く動かして本体の向きを変えてください。カチカチと音がして、約60度の範囲で動かすことができます。
- 器具に内蔵されている首振りモータの構造上、手動で本体が動かない部分があります。このときは、「首振りボタン」を押して自動首振りをおこない、好みの位置で止めて調整してください。
- 必要以上に無理に回すと故障の原因となります。
- 本体は縦向き・横向きのどちらでも本体の向きを変えることができます。

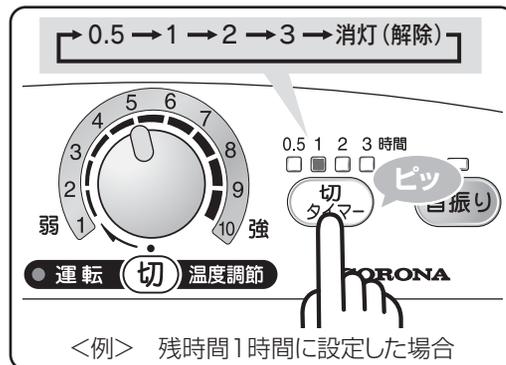
切タイマー運転

運転自動停止までの時間を0.5時間（30分）から3時間の間で設定します。
設定時間を過ぎると運転を自動停止します。

【セットのしかた】

運転中に「切タイマーボタン」を押す

- 運転中に「切タイマーボタン」を押してください。
押すごとに切タイマーランプが順に点灯し、操作音（ピッ）が鳴ります。
- 設定したい時間の切タイマーランプを点灯させます。
切タイマーランプ点灯時より、切タイマーがはたらきます。
- 切タイマーランプは運転停止までの残時間を表示します。
- 切タイマーで運転停止したときは、操作音（ピー）と運転ランプの遅い点滅でお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき、または停電後再通電したときは、切タイマーは解除されます。
※再度運転を開始するには、温度調節つまみをいったん（切）の位置にもどし、お好みの設定に合わせてください。



【解除のしかた】

切タイマー運転中に「切タイマーボタン」を押す

- 切タイマー運転中に切タイマーランプが消灯するまで「切タイマーボタン」を押してください。

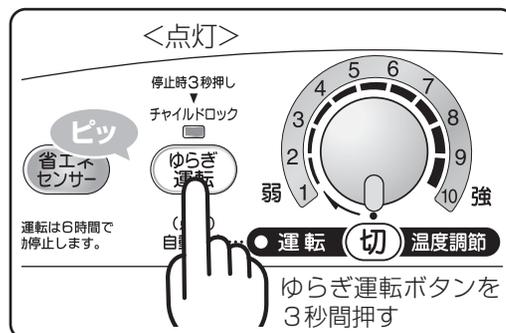
チャイルドロックのセット

お子様などによるいたずら操作の防止や誤って運転操作をしても運転しないようにしたいときなどに使用します。

【セットのしかた】

温度調節つまみ（切）の位置でゆらぎ運転ボタンを3秒間以上押す

- 温度調節つまみを（切）の状態にして、ゆらぎ運転ボタンを3秒間以上押します。
- 操作音「ピッ」と共にゆらぎ運転ランプが点灯するとセット完了です。
※運転中にこの操作をおこなってもチャイルドロックのセットはできません。
- チャイルドロックをセットすると、すべてのボタンと温度調節つまみの操作を受け付けません。（運転できません。）ただし、チャイルドロックの解除操作はできます。



【解除のしかた】

再度ゆらぎ運転ボタンを3秒間以上押す

- 再度、ゆらぎ運転ボタンを3秒間以上押します。
- 操作音「ピー」と共にゆらぎ運転ランプが消灯すると解除完了です。
※温度調節つまみが（切）以外の位置でこの操作をおこなっても、チャイルドロックを解除できません。
温度調節つまみを（切）にしてから操作してください。

記憶機能

- 電源プラグをコンセントに差し込んでいるときは、温度調節つまみを（切）にしても切る前の「省エネセンサー運転」「首振り運転」「ゆらぎ運転」の状態を記憶しています。電源プラグを抜くと記憶している内容は消えます。

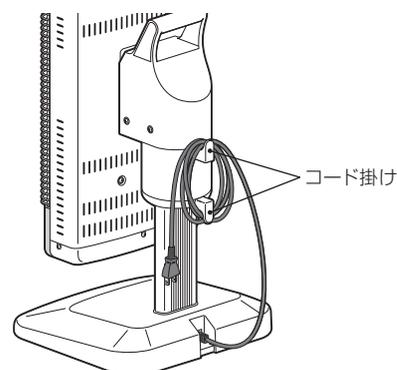
電源コード収納

器具を移動するときや保管するときにご利用ください。

- 電源コードを右図のようにコード掛けに巻きつけてください。コード掛け以外に電源コードを巻きつけないでください。電源コードの断線の原因になります。

⚠ 警告

- 電源コードを巻きつけたまま運転しないでください。
電源コードが過熱したり断線するなど、火災や感電の原因になります。



6 お手入れのしかた

⚠ 注意

- 器具の分解や修理・改造は絶対にしないでください。
火災、感電、けがの原因となります。
- お手入れは必ずコンセントから電源プラグを抜き、本体が十分に冷えてからおこなってください。
感電や、やけどの原因になります。
- 水洗いやぬらしたりしないでください。
漏電や感電の原因になります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の溶剤や潤滑剤などを使用しないでください。
塗装面やプラスチックをいためるおそれがあります。

お手入れ

本体の掃除

本体の汚れは乾いたやわらかい布でふきとってください。

汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をしみ込ませたやわらかい布でふいてから、乾いた布でふきとってください。

ガード・反射板・放熱板の掃除

【ガードのはずしかた】

- ①ガードの中央部を手前側にたわませて、前パネル上の穴からガード（上側2カ所）をはずす。
- ②ガードを手前側に持ち上げ、前パネル下の穴からガード（下側2カ所）をはずす。

ガード・反射板・放熱板の汚れを、乾いたやわらかい布でふきとってください。

※ヒーターは手で触らないよう注意してください。キズがつくと、故障の原因になりますので拭かないでください。

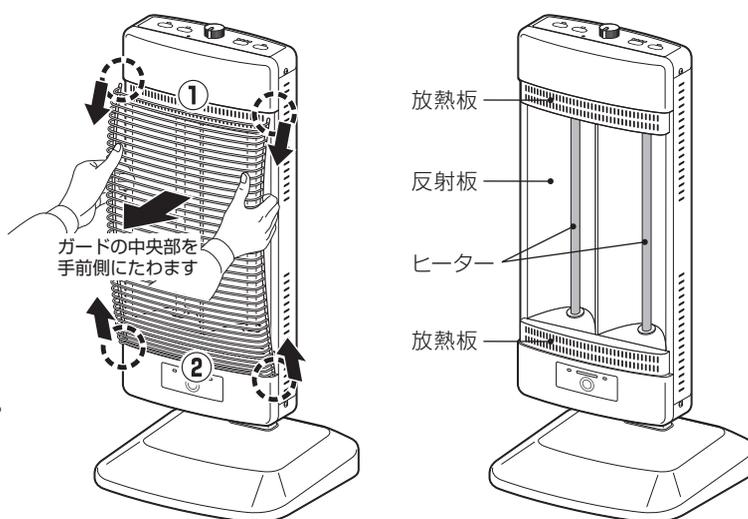
※反射板にキズをつけないでください。

【ガードの取り付けかた】

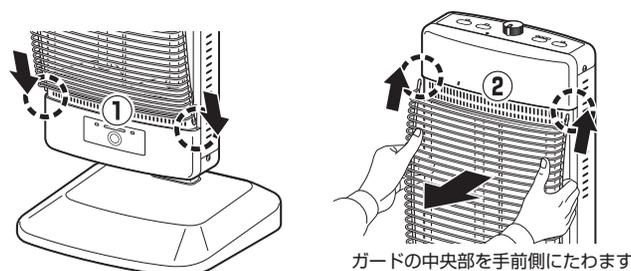
- ①ガード（下側2カ所）を前パネル下の穴に入れる。
- ②ガードの中央部を手前側にたわませながら、ガード（上側2カ所）を前パネル上の穴に入れる。

ご注意

- ガードは4カ所（上側2カ所、下側2カ所）すべて入っていることを確認してください。
入っていないかたり半がかりになっていると簡単にはずれるおそれがあります。
- ガードをはずしたまま使用しないでください。
やけどのおそれがあります。



<ガードの取りはずし>



<ガードの取り付け>

電源プラグの掃除

1カ月に1～2回程度、電源プラグに付着したほこりや汚れを取り除いてください。

7 保管

- お手入れ後、お買い上げ時の包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない場所に水平に保管してください。
- 保管するときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。故障の原因となります。
- 取扱説明書も大切に保管してください。

8 このようなときには

●修理・サービスを依頼される前に次の表にもとづいてお確かめください。

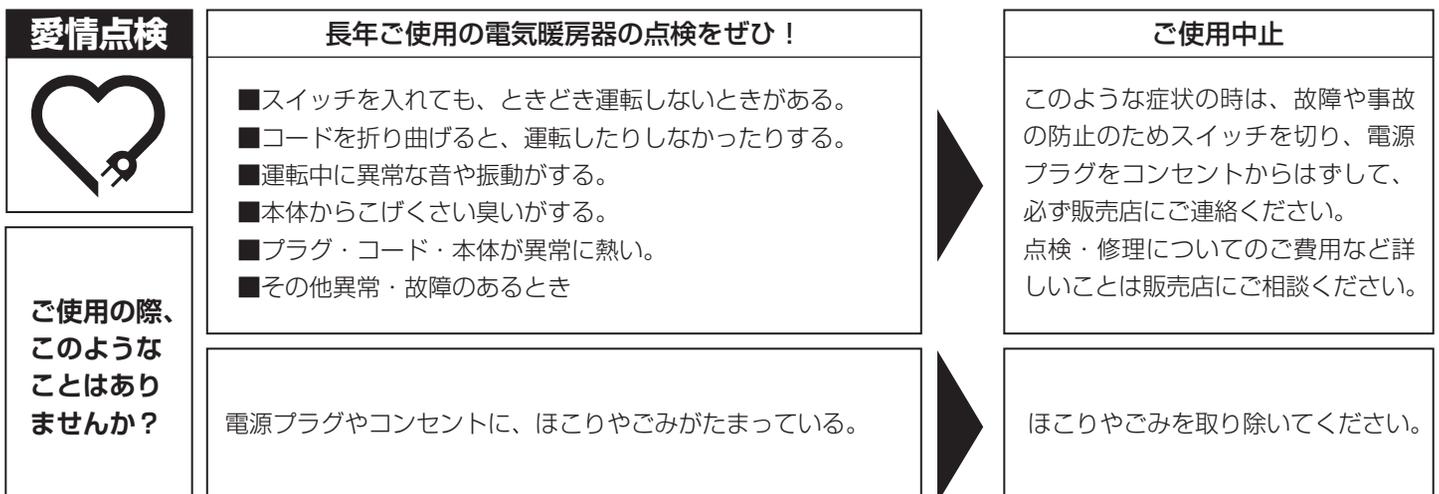
症 状	原 因	処 置
においがする	●本体ヒーター部や内部に付着している油分などが焼けるため。	●運転中（特に初めてご使用になるとき）は、本体ヒーター部や内部から煙やにおいが出ることがありますが、ご使用後しばらくするとなくなります。お部屋の換気をしてください。
暖かにならない ヒーターが赤熱しない	●電源プラグがコンセントから抜けていたり、奥まで差し込まれていない。 ●自動切タイマー、チャイルドロック、温度過昇防止器がはたらいている。 ●傾いた所に置いている。 ●温度調節つまみの位置が「弱」の方になっている。（温度調節を低めに設定している。）	●コンセントの奥まで確実に差し込んでください。 ●運転状態や設定を確認してください。 ●水平で安定した場所に置いてください。 ●ヒーターの明るさは、温度調節つまみの設定位置により異なります。「10」の位置ではヒーターは赤くなりますが、「10」から「1」に下げると暗くなって、少しずつ暗くなります。
音がする	●通電開始時や通電終了後、しばらく本体から音（ピチピチ音）が出ることがあります。これは本体の温度膨張および収縮による音で故障ではありません。 ●運転中に微小なうなり音やモータ動作音がすることがありますが、異常ではありません。	
電源プラグが少し熱い	●運転中は、電源プラグが若干熱をおびますが異常ではありません。	
電源プラグが異常に熱い	●コンセントへの差し込みが確実におこなわれていなかったり、コンセントに電源プラグを差し込んでもガタつきがある。 ●延長コードを使用したり、タコ足配線をしている。 ●電源コードに重い物がのっている。	●コンセントの奥まで確実に差し込んでください。 ●延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。 ●電源コードにのっている物を取りのぞいてください。
電源が入らない （どのランプも点灯しない）	●電源プラグがコンセントから抜けている。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
省エネセンサー 運転中	人がいるのに「人がいない」と判断した	●人の動きが小さかった。 ●手などを大きく動かしてください。（9ページ参照）
	首振り運転中に止まる	●人の検知を定期的におこなっています。省エネセンサー運転時の正常動作です。

※なお異常のあるときは、器具の故障の可能性があります。

運転を停止し電源プラグを抜いてお買上げの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。

9 定期点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。



10 仕様

型 式	DH-1111R
種 類	遠赤外線電気ストーブ
定 格 電 圧	交流100V
定 格 消 費 電 力	1100W
消 費 電 力	通常運転：1100W～390W／ゆらぎ運転：800W～190W
定 格 周 波 数	50/60Hz
コ ー ド 長 さ	2m
質 量	5.8kg
首 振 り 機 能	自動首振り 70度・手動首振り 60度
タ イ マ ー	3時間切タイマー・6時間自動切タイマー
外 形 寸 法	高さ 717 mm × 幅 320 mm × 奥行 300 mm（縦向きするとき）
安 全 装 置	転倒オフスイッチ・温度過昇防止器

11 アフターサービス

修理サービスについて

- 遠赤外線ストーブの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。くわしくはお買い上げの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼される時

- 本書の「このようなときには」（13ページ）の項にしたがって調べても良くならないときは、運転を停止して電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。
- ご連絡の際には次の内容をご連絡ください。
 - 型式：DH-1111R
 - お買い上げ日（保証書、取扱説明書をごらんください。）
 - 故障内容（できるだけ具体的に）
 - ご住所・お名前・電話番号
- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証期間中であれば保証書の規定にしたがって無料修理させていただきます。
- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店かお近くのコロナお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書について

- コロナ遠赤外線ストーブには「保証書」がついています。
- 保証書の「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ大切に保管してください。
 - 保証書にお買い上げ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときは、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。
 - 本体の保証期間はお買い上げいただいた日から1年間、ヒーターの保証期間はお買い上げいただいた日から3年間です。
ただし、取扱説明書・安全表示などの記載事項にそわない使い方をした場合は保証対象外です。
 - この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
※ヒーターは消耗品ですので交換が必要な場合があります。

